

湖山池でシジミの放流試験を開始

湖山池漁協では湖山池の漁業復活を目指し、独自でシジミの増殖試験に取り組んできましたが、平成 20 年 3 月から栽培漁業センターでも漁業者や鳥取市等と協働でシジミの増殖試験に取り組んでいます。



図 11 湖山池で増殖が期待されるヤマトシジミ【シジミの移植放流】

3 月 28 日、湖山川の呑口^{のみくち}にコイ等による食害を防ぐための囲い網（縦 16m×横 24m）を設置し、その内外に東郷池産ヤマトシジミを各 50 kg、約 7,000 個体ずつ放流しました。



図 12 設置された囲い網



図 13 期待を込めてシジミを放流

放流されたシジミの大きさは平均殻長 26 mm で、25 mm と 28 mm 付近の個体が多く見られました。

2008年3月28日に放流されたシジミの殻長組成

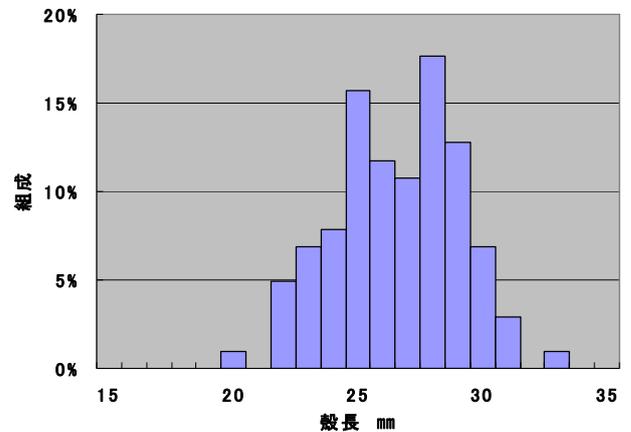


図 14 3 月 28 日に放流されたシジミの殻長組成

今後、生き残りや成長の様子、産卵の有無等について調べていく予定です。